



町政の概要を述べる斎藤町長

# 皆様の声を町政に反映します

## 町政地区別懇談会に延べ444人参加

町政の現況と今年度の主要事業を町民の皆様にご理解いただくとともに、意見交換を行う町政地区別懇談会が4月10日から5月13日までの間で10日間、延べ444人の参加を得て10地区の集落センターなどで行われました。懇談会は、各地区に町長以下4役と課・局長らが出向いて開かれたものです。参加者から、さまざまなご意見・ご要望等をいただきましたので、今後の町政に反映していく計画です。そこで意見交換の主な内容をご紹介します。なお、スペースの関係で内容は簡略化させていただきました。また、検討を要する質問等については、今後随時、広報紙でお知らせします。

### 町長あいさつ

平成14年度一般会計予算は、37億3千万円と定め、前年度比で27・3%の減となりました。これは、企業からの税収減などに伴い大幅減少予算となったものです。そのほか5つの特別会計等の予算を32億8千万円余と決めました。

主な事業では、東小学校体育館およびプールの改築工事を計画しており、西小体育館と同じく社会体育も兼ねた施設にしたいと考えています。

次に、国で市町村合併を進めているなか、昨年12月には町でも合併問題調査研究会を設置したほか、町議会でも広域行政研究会を

設置し、合併問題を研究していく計画です。さらに町の広報紙では、合併に関するメルिट、デメリット等の資料を連載で提供していく予定です。また、館林市を中心に邑楽郡の5町でも近々職員同士の研究会を発足する予定で、館林市と邑楽郡5町とが、今後どうあるべきか研究していく計画です。

次に、昭和31年に建設された役場庁舎は耐震診断の結果、耐震性能が低く補強が必要とのこと。今後の方向づけを検討するため、役場庁舎整備検討委員会を昨年12月に設立しました。5回ほど慎重に検討した結果、2月25日に出席した委員全員の賛成を得て、庁舎は建て替えることに意見が一致した旨の答申をいただきました。今後

地区別懇談会参加者数

対象地区	人数
斗合田・下江黒	23
上江黒・千津井	28
江口・田島	50
南大島	21
新里	53
中谷	30
梅原	62
川俣・須賀	39
大輪	48
入ヶ谷・矢島・大佐貫	90
合計	444

質問内容一覧表

質問内容区分	件数
都市基盤の整備関係	15
生活環境の整備関係	6
健康・福祉の向上関係	7
教育文化の向上関係	12
産業の振興関係	1
行政基盤の強化関係	16
合計(一部重複)	57

は、役場庁舎(仮称)建設委員会を設立し、規模や費用、場所などを検討していきたいと考えています。

この後、各課・局長から14年度の主要な事業を説明し、意見交換を行いますので、市町村合併問題や役場庁舎整備などに関して、皆様から建設的なご意見等がありましたらお聞かせください。

### 意見交換

#### 環境基本計画策定

Q 環境基本計画策定事業の目的を教えてください。

A 国の環境基本法の目標である循環・共生・参加・国際的取組を